

20歳がスタート!「国民年金」

日本に住む20〜60歳未満の人は、国民年金に加入し、保険料を納めることになっていきます。20歳の誕生月の前月に、日本年金機構から加入案内が届きますので、必要事項を記入し、同封の封筒で返信してください。後日届く年金手帳は、大切に保管してください。

■**保険料の納付**
学生・自営業・農林漁業など第1号被保険者は、口座振替(届け出が必要)または日本年金機構から送付される納付書で、国民年金保険料を納付してください。

■**免除・猶予制度**
学生や、収入が少なく保険料の納付が困難な人は、一定の要件に該当すれば、「学生納付特例制度」「若年者納付猶予制度」「保険料免除制度」を受けることができますので、申請してください。

制度について詳しくは日本年金機構ウェブサイト(<http://www.nenkin.go.jp/n/www/index.html>)をご覧ください。

問▼国保年金課
(☎71)2231

市消防団発足60周年 消防出初め式

●**とき** 1月13日(日)午前9時30分
●**ところ** 安城消防署
※駐車場は 市役所西会館駐車場を利用してください。



●**内容** 消防団・消防署員による一斉放水や訓練披露、東山中学校生徒の和太鼓演技、消防団の歩みを紹介するパネル・新旧ポンプの展示など

問▼防災危機管理課
(☎71)2220

市農業賞受賞者決定

受賞者は次の皆さん。
(敬称略)
地域づくり活動部門



小川環境保全向上委員会 (小川町)

平成19年の設立以来、たい肥など有機質資材の施用や技術研究会の実施、大豆などへの化学肥料・化学合成農薬を慣行から5割以上低減する取り組みなど、環境負荷低減の活動を実施。平成21年度からは、環境農業の推進、食料自給率の向上、稲作農家と畜産農家が連携したWCS(稲発酵粗飼料)の取り組みを本日で初めて実践。また、カメムシ対策として安城農林高等学校と連携し、ミントの苗を生産。地域住民と共に小川町山中の一部、桜井小学校周辺、

鹿乗川東の約20kmにミントを植えるなど、環境配慮の取り組みで豊かな地域作りに貢献。



石川和明(赤松町)

■**宮農部門**

昭和47年就農。平成8年にJAあいち中央チングン菜生産部会に加入後、平成11年に同部会長に就任し、通算5年にわたり要職を務めた。その間、環境保全型農業の導入推進と雇用の導入による経営規模拡大に尽力し、同部会を平成18年度全国環境保全型農業推進コンクールにて農林水産大臣賞に導いた。平成19年から「ふれあい田んぼアート」の代表を務め、生産者、消費者、実需者の交流から、食と農の信頼関係を築く活動に取り組み、本市の一大イベントとして定着させた。今年度は安城農業士会の会長を務めている。



鈴木平兵衛(安城町)

■**農業青年奨励部門**

平成11年に就農し、JAあいち中央青年部に加入。いちご栽培を主に、いちじく栽培にも取り組む。生産技術の向上や作業時間の短縮化などを図り、良質な生産物の栽培を目指している。平成14年、県下の農業後継者で組織する4Hクラブの会長を務める。平成17年、JAあいち中央青年部安城地区の部長に就任し、10周年記念事業の開催などに尽力。平成22年からJAあいち中央いちご部会の部会役員を務め、産地の発展に寄与。地域農業の若きリーダーとして今後の活躍が期待される。

問▼農務課
(☎71)2233

「市長の周年記念日」

間もなく2月15日がやってきました。この日をもって、私は市長在職満10年を迎えることとなります。この10年間を振り返りますと、いろいろなことが脳裏をよぎりますが、特に印象に残ったものを3つ挙げてみます。**若者の活躍** 本市出身の若者が五輪で活躍し、また国際音楽コンクールで優勝する時代を迎えました。市民栄誉賞を新設し、頑張る若い人たちをみんなで激励することができました。

防災のまちづくり 都市基盤の整備は、防災や住環境の向上のために不可欠ですが、利害が複雑に交錯するため、住民の合意形成が大きな障害となります。しかし、防災意識の高まりもあり、老朽住宅の密集地域で、新たな土地区画整理事業を進めることができました。

健全な財務体質 私たちは普段、健康のありがたさに気付きませんが、財務体質も同様でしょう。リーマンショック・東日本大震災・日中問題などの歴史的な激動期にあっても、健全財政のおかげで市民生活の安定

支援を図ることが出来ます。

10年前の就任時、44歳の青年市長だった私も、今や54歳。気がつけば、市長歴では三河地方の最ペランとなっています。

自ら特筆すべき才能がないだけに、一過性の流行に踊らされることなく、時代が真に必要とする政治テーマを熟慮し、それを愚直に実行してきました。子育て支援、環境政策など、未来への布石を打つことができました。

変化の激しい時代の中、一貫した政治姿勢を保つことで孤独感に苛まれました。しかし、私の趣味である登山の単独行と同様に、孤独を、静かな思索のひと時とする楽しみ方を覚えました。登山に例えれば、今の時代は「吹雪の中での道探し」といったところでしょう。先



孤独は思索のひと時

行き不透明ですが、まずは自らの立脚点を確認し、10年の経験による方向感覚を發揮せねばなりません。背負っているのは18万市民の幸せ。確実に目標へ到達させる使命が、ずっしりと重く感じられます。

安城市長

神谷 学

東日本大震災復興支援交流事業の実施団体を募集

対象団体に、事業費の一部を補助します。

●**対象団体** 市内在住の5人以上で構成し、規約などを有し、事業責任者・会計責任者が明確で、次の①②のいずれかを満たす団体
①市内で原則1年以上活動している、営利目的でない
②市内の高等学校など

●**対象事業** 岩手・宮城・福島県(以下「東北3県」)で活動する団体・学校と、スポーツ、音楽、地域復興などを通じ、東北3県または安城市内で平成25年度中に開催し、東北3県および市内在住者が各5人以上参加するもの

●**申し込み** 1月21日(月)〜2月22日(金)午前8時30分〜午後5時15分(土(祝)を除く)に、申請書、収支予算書、団体などの概要書、団体規約・名簿などを、持参か郵送(必着)で市民協働課(〒461-8501住所記載不要)へ
※申請書などは、同課、市公式ウェブサイト配布。

●**補助内容** 東北3県および市内で開催する事業の交通費などを、50万円を上限に補助
※人件費・飲食費・宿泊費・団体運営費などは対象外。

●**選考** 書類およびプレゼンテーション審査(3月末までに結果を通知)



被災地との交流を補助します

問▼市民協働課
(☎71)2218

みちくさ歳時記 ●その9

堀内公園の催し

●ところ 堀内公園

●お得な回数券販売

●とき 1月8日(火)〜31日(木)
(15日(火)・21日(月)・28日(月)を除く)

●内容 回数券1冊の購入につき、有料遊具利用券2枚を進呈

■模擬店

●とき 1月12日(土)・13日(日)
午前10時〜午後3時(景品が無くなり次第終了)

●内容 輪投げなど

●対象 小学生以下

●費用 各1回100円

■じゃんけん大会

●とき 1月14日(祝)午前10時、午後3時

●内容 スタッフとじゃんけん。勝ったら、有料遊具利用券を進呈

●対象 小学生以下

●定員 各50人(当日先着順)

■大人向け講座「花の小物作り」

●とき 1月25日(金)午前10時



問▼堀内公園
(☎99)5947)

臨時職員などを募集

臨時医療事務員

●勤務内容 患者受け付け、会計事務、機械入力など

●勤務日時 (月)〜(金)午後7時30分〜10時、(土)午後4時30分〜9時30分(うち4.5時間、(月)午前8時15分〜午後5時(うち7時間)または午後5時〜9時30分(うち4時間))

※患者状況により、終了時間の延長あり。

●勤務開始日 2月ごろ(事前研修あり)

●勤務場所 休日夜間急病診療所(市保健センター併設)

●賃金 時給1200円(月) (例)午後5時からのみ1500円、通勤割増1日200円

●定員 1人

●選考 面接(1月24日(木))

●申し込み 1月7日(月)〜18日(金)午前8時30分〜午後5時15分(12日(土)〜14日(日)を除く)に、写真付きの履歴書を持って市保健センターへ

問▼市保健センター
(☎76)1133)

市社会福祉協議会臨時職員

●勤務日時 (火)〜(土)午前8時30分〜午後5時15分(週20時間未満のローテーション勤務(例もあり))

●雇用期間 4月1日(月)〜平成26年3月31日(月)(平成26年4月以降更新あり)

●定員 各1人程度

●選考 面接(1月30日(水))

●申し込み 1月16日(火)〜25日(金)午前9時〜午後5時(月)を除く)に、申込書を市社会福祉協議会へ

※申込書は、同館、市社会福祉協議会ウェブサイト配布。

問▼市社会福祉協議会
(☎77)2941)



問▼市社会福祉協議会
(☎77)2941)

●看護師 看護師業務(血圧測定、たん吸引など)、介助員業務(入浴・食事などの生活介助、送迎車の運転など)

●勤務場所 桜井地域活動支援センター(桜井福祉センター内)

●賃金 時給1400円(介助員業務時は1070円)、通勤割増1日200円

●対象 正看護師または准看護師資格と、普通自動車運転免許を有する人

問▼市社会福祉協議会
(☎77)2941)

1月10日(木)は110番の日

■素早い110番通報が、事件解決のカギ

通報時は、慌てず、落ち着いて話すのがポイントです。

●携帯電話で通報する際の注意 現場で警察官を待つ。運転中は安全な場所に停車してから通報。近くの目標物を確認してから通報するなど

●日時 (月)〜(金)午前9時〜午後5時(例)・年末年始を除く

●相談専用電話番号 #9110 または ☎052(95)91110

●その他 安城警察署でも24時間受け付けています。また、愛知県警ウェブサイト内「よくある警察相談Q&A」もご覧ください

問▼市民安全課
(☎71)22219
安城警察署
(☎76)01110)

●警察の相談専用電話 110番は緊急通報の専用電話です。相談は、相談専用電話をお願いします。

小中学生科学賞作品展「かがくのひろば」

●とき 1月25日(金)〜27日(日) 午前9時〜午後4時30分(25日は午前9時30分から)

●ところ 文化センター

●内容 市内小・中学生の実験観察研究および発明工夫の作品、市内小・中学校特別支援学級および安城養護学校の作品を展示

※26日・27日午前10時・11時30分、午後1時30分・3時



問▼教育センター
(☎75)10110)

●その他 公 共交通機関を利用するか、 自家用車の場合は相乗りでご来場ください

に、優秀作品の説明会あり。

昭和14年1月1日の南吉



今のお正月は、家族や親族が集まって過ごすのが定番ですが、戦前の1月1日には、拜賀式という行事がありました。教師も生徒も学校に集まり、宮城遥拝、君が代斉唱、御真影への敬礼などをする行事です。安城高等女学校の教師であった南吉も、拜賀式に参加するため、1月1日には学校へ行きました。そんな南吉が昭和14年1月1日をどのように過ごしたのか、当時の日記から紹介します。

朝、学校へ行くため新調したワイシャツを着ようとするも、カラーがうまくはまらなかつたり、カフスもはまりづらかつたりと、二三日早々からこんな向つぱらを立てなければならぬやうな惨めな自分の運命に腹が立った「そつです。」

濃い茶色の、目の荒いズボンをはき、上には黒いオーバーコート。「自分の好きな色彩の服をまとつてゐることはこんなに不愉快なものか」と書いています。

通勤途中には生徒から、職員室では同僚からも服装

について指摘を受け、あまりいい気分はしていません。なかつたのです。が、「もう何といはれようが想はれようが平気になつてしまつた」



学生と歩いて学校へ向かう姿をイメージした南吉壁画

「汽車にのると中が温いので酒が顔に出たが、まもなく消えた」とあります。初めて迎える女学校でのお正月の雰囲気は浮かれて、少し飲みすぎてしまつたのでしょうか。

拜賀式の後には、職員室でお酒とするものとミカンによるささやかなうたげ。同僚の太田先生のお酌でお酒を飲みます。帰宅途中には、「汽車にのると中が温いので酒が顔に出たが、まもなく消えた」とあります。初めて迎える女学校でのお正月の雰囲気は浮かれて、少し飲みすぎてしまつたのでしょうか。

学校を出てからは、大府駅前の店でタバコを購入。時間つぶしのために町を散歩しながら「正月の川の中なる杭二本」といった俳句を考えましたが、「安易で駄目」文字が並んだだけ」という目評でした。

年の初めから、生徒や同僚と一緒に過ごしたり、文学のことを考えたりと、教師としての姿、文学者としての姿の両方を見ることができ、安城高等女学校赴任1年目の南吉でした。

南吉コラム

